



楽しさ発見☆アートの日！

R3.5.25 こあら組

ぞう組がお茶会やリトミック教室で様々なことを学んでいることに、憧れを持ち始めていた子ども達。今日はこあら組が教えてもらえる特別な日！真紀先生から“どんなことを教えてもらえるのだろう”とワクワクドキドキ楽しみにしながら活動に参加しました。

講師の真紀先生にアートのことや先生について聞いてみたいこと、知りたいことがいっぱい！真紀先生に質問タイム♪

「アート」ってなんですか？
どうして真紀先生は大きい学校(大学)で絵のお勉強をしたんですか？



描いたり作ったりする事ももちろんアートですが、服を作ったり自分でこうしてみたい！と思って、表現したりする事すべてが“アート”なんですよ！
大きい学校で勉強したのは、みんなと同じ保育園の頃からずっと絵を描くことが好きで、もっと絵を描くことについて知りたい！と思ったからです。



道具一つ一つに
名前や使い方の
約束があるんだね！



筆はためきや
馬のしっぽで
出来ているんだね。



背筋を伸ばして真剣なまなざし！
「お話を聞こう」という気持ちが
姿勢に表われています。

ここに天狗がいるんだよ！
先生に見える？

真紀先生の「自由に描いてみてくださいね」の言葉の通り、筆を持った子どもたちは思い思いに色を重ねて塗り、自分のイメージそのままに表現していました。

うんうん、ほんとだね
おもしろいね～！

私お勉強してるの♪
上手でしょ？



筆の使い方、
これで大丈夫？

今までは先生達がやっていた道具のお片付け。筆の扱い方や洗い方を教えてもらい早速実践！お片付けも「できることは自分で」の気持ちで進んで取り組んでいました。

柔らかいものでできている
から優しく洗わないとね

真紀先生の温かいまなざしや言葉かけ、今日が初対面とは思えないような安心感に包まれながら、「アートの日」を楽しんでいた子ども達です。

大丈夫ですよ！上手ですよ！

